

# 常任委員会活動状況

総務・文教環境・生活福祉・産業建設の4つの常任委員会では、閉会中の継続調査事項に関して行政視察及び市内現地調査を実施しました。

## 総務委員会

7月23日(月)から25日(水)にかけて行政視察を実施した。

7月23日は神奈川県川崎市の「公契約条例について」を視察。

公契約条例とは、地方公共団体と民間企業が契約を締結する際に、働く労働者の最低賃金額を入札・契約の条件として定めることを規定した条例である。鈴鹿市ではまだ制定していないため、すでに制定している川崎市を視察し、担当者から説明を受けた。

7月24日は神奈川県相模原市の「公契約条例について」と「シティセールスについて」を視察。相模原市ではシティセールスを積極的に推進するため、シティセールスを推進する担当部署を設置しており、その取り組み状況について担当者から説明を受けた。

7月25日は東京都府中市の「公共施設マネジメントの取組について」を視察。公共施設マネジメントとは、公共施設の現状を調査し、今後の公共施設のあり方等の全体方針を検討するといった考え方である。公共施設マネジメント白書を作成するなど、先進市である府中市を視察し、担当者から説明を受けた。



## 文教環境委員会

7月30日(月)から8月1日(水)にかけて行政視察を実施した。

7月30日は京都府綾部市の「市町村合併処理浄化槽の設置について」を視察。水洗化総合計画の見直しにより個人設置型の補助金事業に着手し、集合処理計画区域以外の地域や、計画区域であっても当分整備が見込めない地域に、浄化槽による水洗化を推進していることについて、担当者より説明を受けた。

7月31日は大阪府大阪市の「放課後ステップアップ事業について」と「学校元気アップ地域本部事業について」を視察。平成21年度より、小学校にて放課後の時間帯を利用し学習の場を提供する支援事業を行っている。中学校では、学校・家庭・地域が組織的に連携するしくみづくり、より効果的な学力向上や地域コミュニティづくりを進めていることについて、担当者より説明を受けた。

8月1日は兵庫県淡路市の「メガワット級ソーラー集積事業あわじメガソーラー1」について視察。地球温暖化の抑制のために環境省の基金を活用し、県との合同事業でメガソーラーを建設した取り組みについて、担当者より説明を受けた。



## 生活福祉委員会

7月25日(水)から27日(金)にかけて行政視察を実施した。

7月25日は岡山県倉敷市の「介護支援いきいきポイント制度」についてを視察。この制度は介護保険施設などでボランティア活動を行ったお年寄りにポイントを付与し、後に換金できるシステムであり、高齢者の生きがいを創出し、健康増進や社会参加につなげる狙いがあるとされ、取り組み状況について担当者より説明を受けた。

7月26日は広島県三原市の「放課後児童クラブ」についてを視察。担当者より放課後児童クラブの申し込みの現況をはじめ、指導員の確保方法、問題点、利用者からの反応、要望、今後の方向性等の説明を受けた。

7月27日は大阪府寝屋川市の「元気アップ介護予防ポイント事業」と「休日窓口の取組」についてを視察。「元気アップ介護予防ポイント事業」については、導入経過や検討した事項、制度概要、現状と課題、今後の展開の予定等について、また「休日窓口の取組」については、日曜窓口の実施状況をはじめ、市役所サービス処ねやがわ屋の利用状況等について担当者より説明を受けた。



## 産業建設委員会

8月8日(水)鈴鹿商工会議所において、「産業の活性化について」及び「鈴鹿スマートインターチェンジと周辺環境整備について」をテーマとして、鈴鹿商工会議所との懇談会を実施した。

